

運営通信

この「運営通信」は、総代の皆さんに毎月の生協の事業や経営・活動に関する情報をお伝えするためにお届けしています。

とやま生協のフードドライブが表彰されました

昨年10月に開催された「西部ブロック生協まつり」でフードドライブを行い、組合員の皆さんから寄せられた食品を高岡市の高岡愛育園に寄付しました。

その行いに対し、高岡愛育園よりご推薦があり、（公社）富山県善意銀行・富山県親切運動本部より、2月23日にとやま生協のフードドライブの取り組みが善行顕彰として表彰されました。

とやま生協は、今後もフードドライブを通じ、食品ロス削減と住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりに取り組んでまいります。



食育企画「親子食育料理体験」を開催しました

2023年3月4日（土）、朝日町宮崎で「親子食育料理体験」を開催しました。

たくさんの応募者の中から、親子14組30名がタラ汁や刺身づくりに挑戦しました。

ふるさと体験 in みやざき実行委員会の皆さんから手ほどきを受けながら初めて魚に触れる子どもたちも、次第に魚に慣れてくると積極的に捌く姿や親御さんが魚を押さえ、お子さんが捌く姿も多く見られました。

また、富山県栄養士会の協力で「魚に関するミニ講座」と「食事バランスチェック」も行われ、魚の栄養や魚の食べ方のコツ、日頃の食事メニューについてのアドバイスがありました。



お父さんと一緒に引けるかな？



お腹をキレイにした！

【目次】

1、とやま生協のフードドライブが表彰されました	表紙
2、食育企画「親子食育料理体験」を開催しました	表紙
3、重点課題で取り組んだこと	P 2
4、2022年度第3回スキルアップセミナーを開催しました	P 3
5、こ～ぷ会をご存じですか？	P 3
6、平和学習会参加者募集	P 3
7、アルプス処理水海洋放出反対署名にご賛同頂きありがとうございました	P 3
8、理事会だより、経営実績報告、1月度事業別実績報告	P 4

とやま生活協同組合

<https://www.toyama.coop/>

富山市金屋555

フリーダイヤル

☎：0120-555-192

発行：経営企画G



重点課題で取り組んだこと

とやま生協では総代の皆さんと総代会で確認した方針に基づき、重点課題を設けて取り組んでいます。

組合員の参加・参画(1月)

- ・組合員活動はブロック協議会に23名、専門委員会に108名、地域会に110名、せいきょうクラブ9回で47名の参加がありました。
- ・東部ブロックで「コープエシカルクイズ」を実施し、301名の参加がありました。

食の安全・安心とくらしの安心

・くらしのトータルケア事業 【認知症サポーター養成講座】

県民が安心してくらし続けられる地域社会づくりに向けた、地域包括ケアシステムへの参加の取り組みの一つとして認知症サポーター養成講座を行っています。

1月30日(月)、毎年行っているにこりーなの新年交流会で活動会員を対象に開催しました。

輝 城東(西部ブロック)の林施設長が講師となり、認知症が疑われるサイン、**認知症の方への接し方(7つのポイント)**、**健康的な食生活のキーワード**などを学習しました。

【認知症の方への接し方 7つのポイント】

- ①まずはさりげなく様子を見守る
- ②自然な笑顔で、余裕を持って
- ③できるだけ一人で声かけを
- ④声をかけるときは相手の視野に入ってから
- ⑤相手と目線を合わせて優しい口調で
- ⑥おだやかにゆっくり、はっきり
- ⑦急かさず、相手の言葉に耳を傾けて



【健康的な食生活のキーワード】

- ま・・・豆類
- ご・・・ごま(種実類)
- わ・・・わかめ(海藻類)
- や・・・野菜(葉野菜・根菜)
- さ・・・魚介類
- し・・・しいたけ(キノコ類)
- い・・・イモ類



認知症サポーター養成講座に参加してみて

- ・義母の病状を思い出しながら、当時もっと知識を持っていればよかったと感じました。
- ・認知症の人の気持ちと接し方について「7つのポイント」を実践したい。
- ・認知症サポーターと聞いて「荷が重い、ハードルが高い」と感じましたが、説明を聞いて「自分にもできるのでは?」と意識が変わりました。
- ・街で見かけた時にどうしていいかわかりませんでした。が、勇気を出して声掛けしようと思います。

2022年度第3回スキルアップセミナーを開催しました

2月23日（木）、組合員さんの暮らしを豊かにするスキルアップセミナー第3弾として、マザーズコーチングスクール認定マザーズティーチャーの関根ともえさんを講師にお招きし、「子どもの自己肯定感が高まる天使の口ぐせ」講座を開催し、会場・リモートあわせて34名の参加がありました。

普段自分が言っている口ぐせについて「その言葉の裏側にある気持ち」を考え、そしてその口ぐせを「天使の口ぐせ」に変えるにはどんな口ぐせにしたらいいのを実際にワークをしながら学んでいきました。

会場に参加された方からは、「この講座をきっかけに、子どもに対して優しい声かけができるようになりたいと思って参加しました」という意気込みも聞かれました。



【こ～ぷ会をご存じですか？】

富山県内各地から参加者が集まり、生協のことや暮らしの中の色々なテーマで、月1回のペースで「おしゃべり」をオンラインで楽しんでいます。

3月9日（木）、組合員スキルアップセミナーでも好評だったマザーズティーチャーの関根ともえ先生をゲストに、「オンラインこ～ぷ会 特別企画」を開催し13名の参加がありました。

参加者のみなさんから「わかっていてもイライラしてしまう」「どんな叱り方が良いのか知りたい」などの悩み、質問をお話していただき、先生のアドバイスや参加者の経験談を聞きながら交流しました。

次回のオンラインこ～ぷ会は
4月19日(水)10:00～11:00 「私の大好きな生協商品」です。



◀応募はこちらから

平和学習会 参加者募集

北海道に次いで北方領土の元島民が多い富山県。元島民の方から、なぜ富山県から遠く離れた北の地へ行くことになったのか、当時のくらしや、ふるさとを離れた思いなどを聞き、平和の大切さを考える学習会です。ぜひ、みなさんのご応募をお待ちしております。

※この企画は黒部市の出前講座を活用し開催されます

開催日:5月9日(火)10:30～12:00

開催場所: ①黒部市コミュニティセンター(黒部市生地中區361)
②ご自宅からのリモート視聴(講話のみ)



◀応募はこちらから

16 平和と公正を
すべての人に

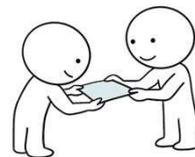


アルプス処理水海洋放出反対署名にご賛同頂きありがとうございました

東日本大震災発災から12年が経過しました。とやま生協では特に原発問題を抱える福島県を中心に復興支援活動の取り組みを続けてきました。

2022年度も、ALPS処理水(原発事故を起こした原子炉から発生している放射能汚染水を処理したもの)の海洋放出反対の署名運動に賛同し、組合員さんのみなさまに署名への取り組みを呼びかけてきました。

2022年度に集まった1,428枚(2,935筆)の署名は、福島視察交流ツアーに持参し、コープふくしまにお届けします。



速報

2月から3月にかけて取り組みを強化し実施した「ユニセフマンマー指定募金」と「トルコ・シリア緊急募金」に多くの善意が寄せられました。ご協力いただき誠にありがとうございました。

★ユニセフマンマー指定募金：769,961円

※設定金額75万円を超える19,961円は、ユニセフウクライナ緊急募金として取り扱います。

★トルコ・シリア緊急募金：7,304,400円(3月17日現在)

第10回理事会だより

開催日：2023年2月22日(水)

◇話し合われたこと

(承認事項)

- 2022年度1月度の事業・活動および経営報告の件
- とやま生協第2回通常総代会議案追加の件
- 労働基準法改正に伴う給与規程改訂について
- 規則規程の金額表示の件
- 就任期間満了を迎える非常勤理事対応の件
- 常勤役員人事制度の一部改正の件
- 新店舗事業委員会(仮称)設置の件
- コープ北陸の債務保証解除の件

(協議事項)

- 2023年度基調方針(案)の件
 - 2022年度経営見通し
 - 2023年度重点戦略課題に対する実施計画(二次案)
 - 2023年度経営計画(一次案)
 - 2023年度経営組織図と管理職人事

(確認事項)

- 機関運営・連帯関連報告
- 内部統制の取り組み2022年度まとめと2023年度方針
- 2023年度機関運営方針および機関会議スケジュールの件
- 2022年度貸倒損失処理の件
- 福井県民生協店舗視察のまとめ

◇1月度 事業・経営報告

(全体経営報告)

- 総事業高は12億9,254万円で、予算比102%、予算差2,705万円です。
- 経常剰余金は-501万円で、予算差-1,278万円の実績です。

(機関運営、組合員活動報告等)

- 1月23日から発生した大雪への対応は、緊急リスク対策会議で方針を決定し対応しました。配送応援を実施したことによりすべての配送は完了しましたが、24日~30日で商品入荷の遅れにより610品目、供給高1,355万円の欠品が発生しました。
- 1月2回からスタートした「暮らし応援全国キャンペーン」の1月実績は、2,779万円の利用があり、389万円を組合員に還元しました。

◇2022年度 事業・経営実績累計

組合員数	組合員の総数	経常剰余金	事業活動で得た収入とかがった費用に事業外での損益を加えた事業活動による最終利益
出資金	お預かりしている出資金の総額	共済保有数	ご契約いただいている[たすけあい]・[あいぷらす]・[ずっとあい]の総数
総事業高	事業高の総額		



1月度事業別実績報告

《宅配事業》1月2回から1月4回企画

利用形態	単位	実績	予算比
宅配事業	利用人数計	人	182,907 98%
	利用金額※	円/人	5,416 108%
生活支援事業	夕食宅配	食数	51,680 109%
	介護療養食	食数	4,425 107%

※利用金額：1企画当たりの利用金額

《みなみ店》1月度

利用形態	単位	実績	予算比
みなみ店	供給高	千円	12,814 99%
	来店人数	人	7,165 96%
移動店舗	供給高	千円	1,203 93%
	来店人数	人	658 87%

《福祉事業》1月度サービスご利用報告

施設		実績	予算比	前年比
ゆとり～な	のべ利用人数	652人	88%	116%
	登録人数※	22人	105%	105%
まる～な	のべ利用人数	420人	92%	104%
	提供時間	737時間	106%	95%
輝くろべ	登録人数※	21人	88%	105%
輝 城東	登録人数※	19人	76%	79%

※登録人数＝利用人数です。

